

平成 30 年度特別栽培米栽培基準（頸北特 19 わたぼうし）実績

(JA 名：JA えちご上越)

頸北地域もち米研究会 わたぼうし

項 目	実 施 内 容
1. 品 種	わたぼうし
2. 土づくり	秋すき込みの実施 えちご上越ソイル元気 (40kg/10a) 又は堆肥 (500kg/10a) の施用
3. 播種・育苗	種子消毒 温湯消毒 育苗消毒 カスシ粒剤/液剤 殺虫剤 フェルテラ箱粒剤/Dr. オリゼフェルテラ粒剤 (ファーストオリゼフェルテラ粒剤) 健苗育苗
4. 施 肥	育苗 ホーネツ培土 1 号 70.0 kg/10 a (成分 N・P・K 各 0.0325) 又は川西培土 75.0kg/10a (成分 N0.039・P0.0585・K0.4875) 又は稚苗苗代配合 0.75 kg/10 a (成分 N0.03・P0.045・K0.0375) 又はすくすく肥料 1.00 kg/10 a (成分 N・P・K 各 0.1) くみあい液肥 2 号 0.30kg/10 a (成分 N0.0303・P0.012・K0.024) 又はべんとう肥 0.50 kg/10 a (成分 N0.04・P0.04・K0.04) 元肥 越後の輝き有機 50 元肥 ^{エコ} 40kg/10 a (成分 N4.0・P3.2・K3.2) 追肥 越後の輝き有機 50 穂肥 30kg/10 a (成分 N3.6・P0.6・K2.4)
5. 移 植	植付本数 3～4 本/株 植付株数 50～60 株/坪当たり 稚苗移植 5 月 10 日以降田植え
6. 除 草	シュナイデン (粒剤/フロアブル/ジヤンボ) 5 月中下旬 (粒剤：移植直後～ ^レ ビ ^エ 2.5 葉期、フロアブル・ジヤンボ：移植3日後～ ^レ ビ ^エ 2.5 葉期 但し、移植後30日まで) 後期除草剤は使用しない
7. 中 耕	
8. 水 管 理	6 月 10 日～20 日 溝切り、中干しの徹底による生育調整 生育ステージごとの水管理を徹底、特に適期の溝切り・中干しにより 生育調整の徹底をはかる。 早期落水をしない。
9. 病虫害防除	殺虫剤・・・カメムシ防除 スタークル (粉剤 DL/粒剤/液剤) 7 月下旬～8 月上旬 フタヒコヤカ ^カ 防除 Mr. ジョーカー (粉剤 DL/水和剤/EW) 殺菌剤・・・いもち病予防 オリゼメート粒剤/Dr. オリゼフェルテラ粒剤 (ファーストオリゼフェルテラ粒剤) いもち病防除 ブラシン (粉剤 DL/水和剤、フロアブル、ゾル) 稲こうじ病、墨黒穂病 Z ボルドー粉剤 DL
10. 乾燥・調製	玄米最終水分調製 14.5～14.9% ふるい目 1.85mm 使用 整粒歩合 85% 千粒重 21～22 g

